

福岡県歯科保険医協会主催 学術講演

「有病者の治療の特性と インフォームド・コンセント」

超高齢者社会の真っ只中にある現在、歯科医療においてもその影響は甚大である。一般開業歯科を受診する60歳以上の患者さんの90%以上が何らかの全身疾患に罹患しているとの報告もあり、治療には患者さん個々にあった対策が不可欠となっている。

今回の講演では、過去に2回ほど貴協会でお話しさせていただいた内容のおさらいをさせていただきます。また、治療にあたり患者さんへの十分な説明と理解・同意・選択の自由といったインフォームドコンセント(IC)についてお話しさせていただきます。ICのない治療はたとえその治療が成功していても違法であるという概念もあり、医科に比べ歯科ではICに対する意識が希薄な様に思われます。そこで歯科の特殊性を勘案した内容でお話しさせていただきます。皆様のお役に立てれば幸いです。



講師 安部 喜八郎 先生

(元九州大学病院特殊歯科総合治療部准教授)

(ご略歴)

昭和42年 福岡県立小倉高等学校卒業
昭和49年 九州大学歯学部卒業
昭和53年 九州大学大学院卒業(口腔生理学)
九州大学附属病院第二口腔外科入局
平成6年 九州大学附属病院特殊歯科総合治療部助教授
平成16年 九州大学病院特殊歯科総合治療部准教授
平成25年 同職停年退職

(認定医など)

昭和61年 日本口腔外科学会認定医
平成2年 日本口腔外科学会指導医
平成14年 日本感染症学会 ICD
平成24年 日本有病者歯科医療学会指導医

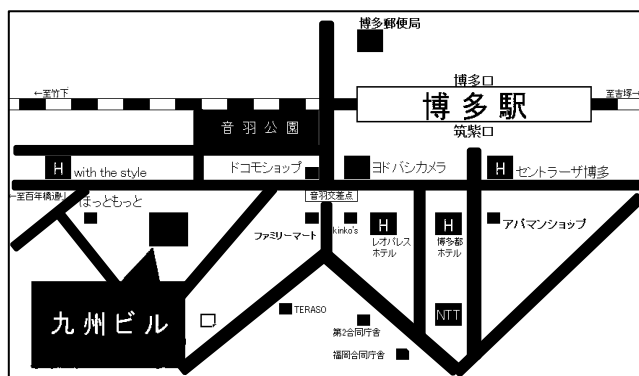
日時：12月9日(土)

18時~21時

会場：九州ビル9階大ホール

(福岡市博多区博多駅南1丁目8番31号)

参加費：会員無料



参加申込 FAX 092-473-7182

12/9(土) 安部喜八郎先生講演会参加申込書

TEL _____

医院名 _____

会員氏名 _____

